

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第3部門第2区分
 【発行日】令和1年9月26日(2019.9.26)

【公表番号】特表2018-528196(P2018-528196A)
 【公表日】平成30年9月27日(2018.9.27)
 【年通号数】公開・登録公報2018-037
 【出願番号】特願2018-509622(P2018-509622)
 【国際特許分類】

C 0 7 D 405/14 (2006.01)
 A 6 1 K 31/4439 (2006.01)
 A 6 1 P 35/00 (2006.01)
 A 6 1 P 25/28 (2006.01)
 A 6 1 P 29/00 (2006.01)
 A 6 1 P 37/06 (2006.01)
 A 6 1 P 37/02 (2006.01)
 A 6 1 P 19/02 (2006.01)
 A 6 1 P 17/06 (2006.01)
 A 6 1 P 17/02 (2006.01)
 A 6 1 P 3/04 (2006.01)
 A 6 1 P 3/10 (2006.01)
 A 6 1 P 9/00 (2006.01)
 A 6 1 P 43/00 (2006.01)

【 F I 】

C 0 7 D 405/14 C S P
 A 6 1 K 31/4439
 A 6 1 P 35/00
 A 6 1 P 25/28
 A 6 1 P 29/00
 A 6 1 P 37/06
 A 6 1 P 37/02
 A 6 1 P 19/02
 A 6 1 P 17/06
 A 6 1 P 17/02
 A 6 1 P 3/04
 A 6 1 P 3/10
 A 6 1 P 9/00
 A 6 1 P 43/00 1 1 1

【手続補正書】

【提出日】令和1年8月13日(2019.8.13)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

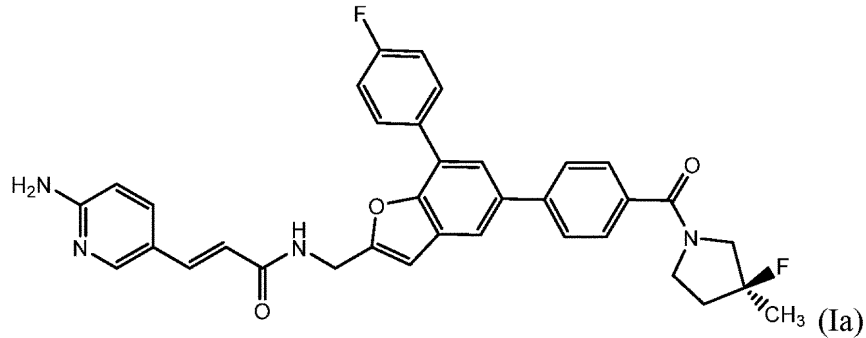
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

構造式 I の右旋性エナンチオマーにより表される化合物：

【化 1】



又はその薬学的に許容できる塩。

【請求項 2】

- (a) 請求項 1 に記載の化合物、又はその薬学的に許容できる塩；及び
 (b) 薬学的に許容できる担体

を含む医薬組成物。

【請求項 3】

癌、神経変性疾患、炎症性疾患、及び自己免疫疾患、又は免疫系疾病から選択される疾患又は障害の治療を必要とする対象における、前記疾患又は障害を治療するための請求項 2 に記載の医薬組成物。

【請求項 4】

前記疾患又は障害が癌である、請求項 3 に記載の医薬組成物。

【請求項 5】

前記癌 (c a n c e) がリンパ腫である、請求項 4 に記載の医薬組成物。

【請求項 6】

前記リンパ腫がマンツル細胞リンパ腫である、請求項 5 に記載の医薬組成物。

【請求項 7】

前記疾患又は障害が関節炎である、請求項 3 に記載の医薬組成物。

【請求項 8】

前記疾患又は障害が乾癬である、請求項 3 に記載の医薬組成物。

【請求項 9】

前記疾患又は障害が肥満である、請求項 3 に記載の医薬組成物。

【請求項 10】

前記疾患又は障害が脳卒中である、請求項 3 に記載の医薬組成物。

【請求項 11】

前記疾患又は障害が外傷性脳損傷である、請求項 3 に記載の医薬組成物。

【請求項 12】

創傷治癒の促進を必要とする対象における創傷治癒を促進するための請求項 2 に記載の医薬組成物。

【請求項 13】

前記創傷が、体表創、外科的創傷、内創、慢性創傷、潰瘍、火傷、又は被曝の結果である、請求項 12 に記載の医薬組成物。

【請求項 14】

前記創傷が、火傷、切創、開放創、外科的若しくは手術後の創傷、糖尿病性病変、熱傷、化学熱傷、放射線熱傷、褥瘡、床ずれ、又は糖尿病若しくは血行不良に関連した病態から選択される、請求項 12 に記載の医薬組成物。